

復習シート 第四学年 国語



組	
番号	
名前	

【同音異義語の漢字を文脈に即して正しく使う問題】

次の文の _____ のカタカナを漢字で書く場合、正しいものをあとの中から
それぞれ一つえらびましょう。

レベル2・3

①たん生日のプレゼントに、セイ物ずかんをもらつた。

1 声

2 西

3 星

4 生

②チヨウ内会のクリスマス会にさんかします。

1 長

2 朝

3 町

4 鳥

【漢字を正しく読む・書く問題】

次の _____ の漢字には読み仮名をつけ、カタカナは漢字に直して書きなさい。

レベル5

(一) 包帯をまく () (二) 帰省する ()

(三) 命をスクう () (四) タビに出る ()

① 上がる
② 買う

【反対の意味の漢字を書く】
次の言葉の反対の意味の言葉を、漢字で書きましょう。レベル2・3

【漢字の部首を理解する問題】

次の漢字の「へん」を書きましょう。また、その「へんの名前」を書きましょう。

レベル5

へん

へんの名前

(1)

休

()

()

(2)

話

()

()

【漢字の音訓を理解する問題】

次の漢字には、読み方が二つあります。(①) (②)に読み方を書きなさい。

レベル5

人気 (1)

) (2)

)

【文章を書く上での文の構成を理解する問題】

次の四つの文を、話が続くようにならびかえましょう。

レベル3

①まず、おふろ場のそうちをします。

②年まつに、大そうじの計かくを立てました。

③さい後に、自分のへやのかたづけをしておしまいです。

④次に、まどをふいてきれいにします。

() → () → () → ()

【文の構成を理解する問題】

次の文の主語・述語を——線部 1~4の中からそれえらびましょう。

レベル7

ぼくは 1 夏休みに 2 北海道へ 3 行く。 4

主語 ()

述語 ()

8

次の文の主語には _____ を述語には _____ を引きなさい。

1 田中さんが 絵を かいた。

レベル4

2 バラの 花が きれいに さいた。

レベル5

3 きのうの 給食の カレーは いつもより からくて おいしかった。

レベル6

【文と文のつなぎ方と接続詞の働きを理解する問題】
9 次の□の中の文を、意味を変えずに、二つの文にします。

レベル7

□に入る言葉を、あとの□の中からえらび、二つの文にしましょう。

たくさん練習をしたので、明日のしあいはきっと勝てる。



（平成二十八年度埼玉県学力・学習状況調査）

10. 次の一文の意味を変えずに、つなぎ言葉を使って二文に書きなさい。
あの店のパンはとてもおいしいから、おばあちゃんに買っていこう。

しかし だから つまり たとえば

【指示語の役割を理解する問題】

10. 次の一文の意味を変えずに、つなぎ言葉を使って二文に書きなさい。
あの店のパンはとてもおいしいから、おばあちゃんに買っていこう。

レベル7



11.

次の文章の——線部は何を指していますか。文章中より書き抜きましょう。

レベル
6

朝起きてみると、庭に一りんの花がさいていました。それは、ふくじゅ草というお正月を祝^{いわ}う花だとお母さんが教えてくれました。

(平成二十八年度埼玉県学力・学習状況調査)

模範解答

復習シート 第四学年 国語



コバトン

組
番号
名前

【同音異義語の漢字を文脈に即して正しく使う問題】

次の文の _____ のカタカナを漢字で書く場合、正しいものをあとの中から
それぞれ一つえらびましょう。

レベル2・3

① たん生日のプレゼントに、セイ物ずかんをもらつた。

1 声

2 西

3 星

4 生

② チョウ内会のクリスマス会にさんかします。

1 長

2 朝

3 町

4 鳥

3

4

レベル5

【漢字を正しく読む・書く】

次の _____ の漢字には読み仮名をつけ、カタカナは漢字に直して書きなさい。

レベル5

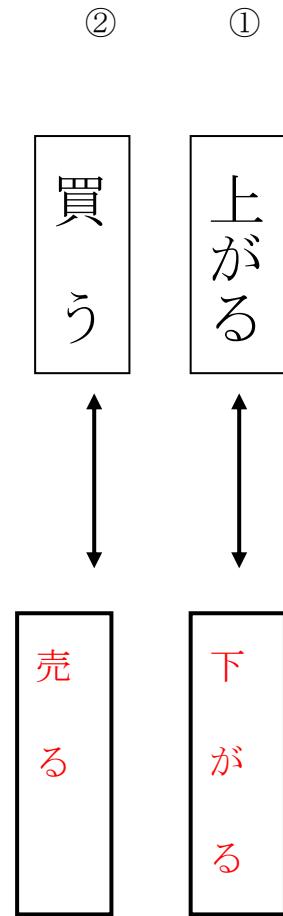
(一) 包帶をまく (ほうたい) (二) 帰省する (きせい)

(三) 命をスクう (救) (四) タビに出る (旅)

【反対の意味の漢字を書く】

次の言葉の反対の意味の言葉を、漢字で書きましょう。

レベル2・3



【漢字の部首の知識問題】

④ 次の漢字の「へん」を書きましょう。また、その「へんの名前」を書きましょう。

レベル5

① 休 (へん) (にんべん)
へんの名前

② 話 (へん) (ごんべん)

(三回)

(ごんべん)

【漢字の音訓を理解する問題】

⑤ 次の漢字には、読み方が二つあります。 (①) (②) に当てはまる読み方を書きなさい。

レベル5

人気 (① にんき) (② ひとけ)

【文章を書く上での文の構成を理解する問題】

⑥ 次の四つの文を、話が続くようにならびかえましょう。

レベル3

① まず、おふろ場のそうちをします。

② 年まつに、大そうじの計かくを立てました。

③ さい後に、自分のへやのかたづけをしておしまいです。

④ 次に、まどをふいてきれいにします。

(②) → (①) → (④) → (③)

【文の構成を理解する問題】

⑦ 次の文の主語・述語を——線部 1~4の中からそれえらびましょう。

レベル7

ぼくは 夏休みに 北海道へ 行く。

主語 (1) 述語 (4)

【8】次の文の主語には _____ を述語には _____ を引きなさい。

1 田中さんが 絵を かいた。

2 バラの 花が 美しいに さいた。

レベル4

3 きのうの 給食の カレーは いつもより からくて 美しかった。

レベル5



【文と文のつなぎ方と接続詞の働きを理解する問題】

【9】次の□の中の文を、意味を変えずに、二つの文にします。

□に入る言葉をあとの方の□の中からえらび、二つの文にしましょう。

たくさん練習をしたので、明日のしあいはきっと勝てる。



レベル7

レベル6

だから	たくさん練習した。
明日のしあいはきっとかかる。	

しかし だから つまり たとえば

【指示語の役割を理解する問題】

(平成二十八年度埼玉県学力・学習状況調査)

【10】

次の二文の意味を変えずに、つなぎ言葉を使って二文に書きなさい。

レベル7

あの店のパンはとてもおいしい。だから、おばあちゃんにも買っていこう。

あの店のパンはとてもおいしい。だから、おばあちゃんにも買っていこう。

次の文章の——線部は何を指していますか。文章中より書き抜きましょう。

レベル6

朝起きてみると、庭に一りんの花がさいていました。それは、ふくじゅ草という

お正月を祝う花いわだとお母さんが教えてくれました。

花
(一りんの花)

(平成二十八年度埼玉県学力・学習状況調査)